

## 子ども服の古着や不要品の回収と輸送、支援について

プレマ株式会社  
代表取締役 中川信男

2011年3月26日 14時（初回）

2011年4月1日（今回）

取り急ぎのお知らせです。ご存じのように今回の地震、津波、原発事故では多くの子どもたちの元気な成長に障害となるようなできごとがたくさん起きています。

お金や水、避難場所以外のことで何かできないかと熟慮したところ、私には5人の子がおり、成長に伴って不要な子ども服が日々出てきていることを思い出しました。おそらく、これらの古着を何か役に立てることができないかとお思いの方も多いのではないのでしょうか。自治体の回収では古着は引き取ってもらえないケースが多いと聞き、現場の混乱で仕分けや輸送自体が滞っている現状もあります。

もちろん、この混乱の途上で各避難所や自治体にこれ以上の問い合わせをして多忙にさせたくないという気持ちもあり、弊社でもまず皆さまで不要になりました子ども服をとりまとめ、サイズ、男女別に仕分けて必要な輸送先を皆さんの代表として確認し、必要とされる先まで弊社の責任でお届けいたします。

また、状況の変化に伴って、被災地では子ども服の古着は不要になっている可能性もあります。この場合には、弊社で判断をして各地の児童養護施設、または海外の衣服の充分に行き届いていない先に提供することも含め、輸送の責任をもってまいります。また、届け先が国内の場合には、支援物資がバザーなどの販売品となって、現金化されることの可能性もあります。これらは、送り先の判断によって決定されるものであること、また提供先は流動的であることをお酌み取りのうえ、子ども服の古着がありましたら是非お送りください。ただし、送られるときには以下の条件をお守り下さいますようお願いいたします。

### 【子ども服の古着 ご提供の条件】

- ・ サイズは、90～160までの子ども服でお願いします。
- ・ 必ずしっかりと洗濯したものをお願いします。
- ・ アレルギーのお子さんもいらっしゃることを想定し、柔軟仕上げ剤は使わないでください。また石油系合成洗剤も使わないものがベストです。

- ・ 輸送時期がしばらく先になる想定で、春～夏～秋服をお願いします。
- ・ 古着であっても、子どもたちの喜ぶ顔が目浮かぶような服をお送りください。激しい汚れ、ボタンなどの欠損、ファスナーの不具合、損傷が目立つものはお控えください。
- ・ 仕分け作業を円滑にするため、サイズ、男女別に袋にわけたうえで段ボールにて以下の住所にお届けください。(例 90女の子 130男の子 など)
- ・ 弊社の判断で使えないと判断したものは破棄することがあります。この判断はお任せ下さい。

送り先：

〒600-8424 京都市下京区山王町569 プレマ株式会社 子ども服支援チーム  
075-341-1616

~~（一度プロジェクトを回すために、2011年4月2日まで必着をお願いします）~~

**まだ集まりが少ないため、4月15日まで延長します 4月1日追記**

被災地で、子ども服（古着）を必要としている支援先が明確にわかり、現地との調整も可能な方は、以下のメールアドレスに情報をお寄せください。伝聞ではなく、正確で確実な情報だけをお寄せいただければ助かります。

[premainc+shien@gmail.com](mailto:premainc+shien@gmail.com)（中川信男本件専用）

なお、本件に関するレポートや送り先などについては、後日当 HP 上で行います。個別にはご連絡いたしませんのでお知りおき下さい。

きっと未来は開かれています。ともにがんばりましょう！